



# 会報 商工連とちぎ

No.390

令和6年1月1日発行  
新年号

URL <https://www.shokokai-tochigi.or.jp>



# 謹賀新年

鎌倉山の幻想的な雲海。標高216mと低山ながら天候条件が合えば、10月下旬頃から12月中旬頃に見ることができる。  
(茂木町観光協会主催「ふるさとともてぎ写真コンテスト」の入選作品「わき上がる雲海」 小玉 文男氏 撮影)

塚本	加藤	監事	三森	小林	三室	小島	石川	佐藤	関	菅沼	理事	青木	専務理事	薄井	安藤	副会長	福田	会長
裕昭	有		節子	信作	一男	三利	陽一	幹雄	一男	清		剛		正明	芳雄		徳一	
益子	氏		県女性連	県青連	都賀町	野木町	市貝町	西那須野	喜連川	足尾町		商工連		那須町	岩舟町		塩谷町	





栃木県商工会連合会  
会長 福田 徳一

明けましておめでとうございます。令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。  
3年に及んだコロナ禍は、感染症法上の位置づけが5類へ移行した昨年5月8日を境に、行動制限のない日常を取り戻し、アフター



栃木県  
知事 福田 富一

商工会会員の皆様、あけましておめでとうございます。年頭に当たりまして、私の所信を申し上げます。

本年は、知事5期目の任期の仕上げの年となります。私は、これまで、自然、歴史、文化など、栃木県が有する多彩な「本物」を磨

コロナ時代へと大きく変化しました。我が国経済は個人消費を中心に拡大傾向にあり、雇用情勢は緩やかに改善を見せました。

こうした中、停滞した景気の回復と地域活性化に向けた取り組みを、県内33商工会と商工連が率先して実施すべく、

コロナからの復興を掲げた軽トラ市を  
県北、県南の2カ所  
で開催しました。10

月14日の「道の駅湧水の郷しおや（塩谷町）」には51台、11月11日の「石舟フルーツパーク（栃木市岩舟町）」には40台の軽トラが、県内各地の選りすぐりの商品を満載し集結したところ、晴天にも恵まれ、多くのお客様にご来場いただいた

き上げて参りました。今後とも、県民の皆様と力を合わせ、国内外から「選ばれれどちぎ」の実現に努めて参ります。

さて、昨年は、栃木県誕生150年の節目であり、また、我が国で初めてとなるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が本県で開催され、記念すべき1年となりました。各年代表団の皆様には、本県の誇る「本物」と、地元の皆様の温かいおもてなしに対し、高い評価をいただきました。今後は、大臣会合の開催を契機とした男女共同参画に対する関心の高まりを生かしながら、社会全体の機運醸成を図るとともに、女性の経済的自立などの課題解決に向けた施策を展開し、女性活躍を一層推進して参る考えであります。

### 目まぐるしい事業環境変化への対応を支援

き、商工会地区の元気とやる気をお届けすることができました。これもひとえに、出店いただいた会員事業者の皆様、開催地、栃木県他、関係各位のご協力の賜物と深く感謝を申し上げます。

らに、これまで免税であった事業者の納税負担は、とても大きなものとなっています。

この他にも、ロシアのウクライナ侵攻に端を発したエネルギーや原材料等価格の高騰、円安による輸入コストの増加、従業員確保の難、大幅に引き上げられた最低賃金や価格転嫁等への対応、カーボンニュートラル、DX（デジタルトランスフォーメーション）をはじめとするデジタル化の推進に加え、コロナ禍での事業継続のため設けられた「ゼロゼロ融資（無利子・無担保融資）」の返済開始など、多くの事業者が様々な経営課題に直面しています。

正電子帳簿保存法により、電子取引データ保存ルールの完全義務化がスタートしました。また、昨年10月には、消費税のインボイス（適格請求書保存方式）制度も始まっており、中小企業・小規模事業者の事務作業や経理業務の負担、さ

組むべき施策として「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」をとりまとめたところであり、引き続き、国の施策にも呼応しながら、結婚、妊娠・出産、子育ての各ライフステージに応じた切れ目ない支援に全力を尽くして参ります。

また、今年は、運送業や建設業における2024年問題（時間外労働時間の上限規制により発生する諸問題）が業界内外に大きな影響を及ぼすとされています。

商工会及び商工連では、金融・税務・労務といった経営相談以外にも、こうした新たな制度改正や、目まぐるしく変化する事業環境変化に対応する支援を提供いたします。会員の皆様、是非、商工会を積極的にご利用いただき、一つひとつ課題を共に解決してまいります。

結びに、会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたしまして、

### 県内経済の回復を確かなものとし、持続的発展につなげていく

また、計画期間の4年目となる栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」に掲げた本県の将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な」とちぎ」の実現に向けまして、人口減少問題の克服と地域の活力維持を目指す「とちぎ創生15戦略（第2期）」と相互に連携を図りながら、プランに掲げた各プロジェクトを着実に展開して参ります。

さらに、長期にわたりコロナ禍の影響を受けた県内経済の回復を確かなものとし、持続的発展につなげていくため、積極的なグローバル展開による地域経済の活性化を図るほか、全ての県民がデジタル技術の活用による恩恵を享受し、便利で快適に暮らし続けることができる社会の形成を目指すとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素化の取組をオール栃木体制で進めて参ります。

特に、喫緊かつ重要な課題となつてくる出生数の減少や合計特殊出生率の低迷など、深刻さを増す少子化への対応につきましては、昨年8月に、本県として取り

加えて、県立美術館、図書館及び文書館につきましては、現在、「文化と知」の創造拠点として一体的に整備する構想の策定を進めているところであり、新たな施設が本県の文化振興の中核として、長く県民に愛され、誇りに思えるものとなるよう、引き続き、丁寧に検討して参ります。

時代が大きく変化する今、その潮流をしっかりと捉え、多様なニーズに対応しながら、未来志向で「新しいとちぎ」づくりに取り組んで参りますので、県民の皆様により一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

<p><b>理事</b> 菅 沼 清 〔足尾町〕</p>  <p>伴走型支援と 組織率の向上</p>	<p><b>専務理事</b> 青 木 剛 〔商工連〕</p>  <p>和を以て貴しと なす</p>	<p><b>副会長</b> 薄 井 正 明 〔那須町〕</p>  <p>町制施行70周年 盛り上げて前進</p>	<p><b>副会長</b> 安 藤 芳 雄 〔岩舟町〕</p>  <p>英知を結集し 地域の活性化を 図る</p>
<p><b>理事</b> 小 島 三 利 〔野木町〕</p>  <p>新時代に向けて 飛躍しましょう</p>	<p><b>理事</b> 石 川 陽 一 〔市貝町〕</p>  <p>目的に向かう言 動を志す</p>	<p><b>理事</b> 佐 藤 幹 雄 〔西那須野〕</p>  <p>街に元気を活力の 有る街づくりを</p>	<p><b>理事</b> 関 一 男 〔喜連川〕</p>  <p>笑顔が一番 街の活気を取り 戻そう</p>
<p><b>監事</b> 加 藤 有 〔氏家〕</p>  <p>心はひとつ 元気で氏家</p>	<p><b>理事</b> 三 森 節 子 〔県女性連〕</p>  <p>輝く女性が輝く 地域をつくる</p>	<p><b>理事</b> 小 林 信 作 〔県青連〕</p>  <p>挑戦し続ける！</p>	<p><b>理事</b> 三 室 一 男 〔都賀町〕</p>  <p>竜の雲を得る如 し！ 革新を促す！</p>
<p><b>下野市</b> 長 光 博</p>  <p>頼れる、頼られる 商工会 会員満足度の向上</p>	<p><b>上三川町</b> 鶴 見 秀 昭</p>  <p>辰辰辰、 今こそ商工会は 起つべし</p>	<p><b>矢板市</b> 東 泉 清 壽</p>  <p>環境変化に対応し 企業活性化を！</p>	<p><b>監事</b> 塚 本 裕 昭 〔益子町〕</p>  <p>チーム益子で 新規会員の増加</p>
<p><b>西方</b> 山 岸 弘 幸</p>  <p>辰 飛躍の年。 満天に夢と感謝を</p>	<p><b>2024 商工会長 今年の目標・抱負</b></p> 		<p><b>うつのみや市</b> 間 島 良 二</p>  <p>地域経済拡大と 会員支援の強化</p>
<p><b>にのみや</b> 高 橋 秀 典</p>  <p>会員の結束と 支援で共に進む</p>			<p><b>栗野</b> 井 戸 道 廣</p>  <p>寄り沿う支援で 頼られる商工会へ</p>
<p><b>石橋</b> 吉 田 宗 司</p>  <p>会員との絆を深め 新しい挑戦の年</p>	<p><b>壬生町</b> 赤 羽 根 信 行</p>  <p>企業と地域の 持続的発展を 目指す</p>	<p><b>芳賀町</b> 田 川 治 道</p>  <p>LRTと共に、 飛躍する年に！</p>	<p><b>茂木町</b> 手 嶋 崇 夫</p>  <p>コロナ明け 「雨過天晴」の 一年に</p>
<p><b>高根沢町</b> 佐 藤 金 司</p>  <p>変革の年 足元固めて 前向きに</p>	<p><b>藤岡町</b> 伊 藤 邦 夫</p>  <p>入って良かった 商工会をめざす！</p>	<p><b>大平町</b> 阿 部 勝 彦</p>  <p>飛躍の時、 会員と共に突き 進む</p>	<p><b>小山市おまいがわ</b> 大 森 順 一</p>  <p>今日の一步が 明日に繋がる！</p>
<p><b>那須塩原市</b> 鈴 木 耕 二</p>  <p>変化を感じ、 変化を知る。 変化に対応する。</p>	<p><b>黒羽</b> 園 部 賢 一</p>  <p>地域の再発見！</p>	<p><b>那珂川町</b> 益 子 和 弘</p>  <p>会員と共に歩む 元気の商工会</p>	<p><b>那須烏山</b> 棚 橋 誠 一 郎</p>  <p>龍となれ 雲自ずと 来たる！！</p>
	<p><b>足利市坂西</b> 田 中 美 雄</p>  <p>会員のために 更なる支援強化 を！</p>	<p><b>佐野市あそ</b> 松 本 常 治</p>  <p>会員の加入促進 と支援の強化</p>	<p><b>湯津上</b> 越 沼 哲 士</p>  <p>地域と共に会員 と共に前進する！</p>

# 伴走支援の現場から

大平町

## 有 限 公 司 若 菜 製 作 所

住 所 栃木市大平町下高島850  
TEL 0282 (43) 6967

大平町商工会の鈴木主任は、日々の巡回訪問等を通じて会員さんとの信頼関係に気を配る。「商工会の職員だからといっても、会員さんは事情を知らない人には相談しにくいでしょう。状況を把握しておかなければ適切な情報提供にも繋がらないと思います」と、真剣な眼差しを向ける。今回は、そんな鈴木主任が訪問を重ねながら支援させていただいている(有)若菜製作所さんをご紹介します。

### ■(有)若菜製作所の概要

昭和51年に現会長の若菜良友氏が創業して以来、各種治具や食品製造機器、機械装置の組立などを行っている。高性能の

マシンングセンターなど様々な設備を駆使し、高精度で多品種の金属部品を提供できる加工技術と短納期対応により幅広い分野に製品を送り出している。多くの取引先から高い信頼を得ており、大手企業からも感謝状を授与されるほどだ。

### ■災害による事業継続の危機

「平成27年9月の関東・東北豪雨」、「令和元年東日本台風（台風19号）」により、2度にわたる床上浸水の被害を受けた。特に台風19号の被害では、多くの機械設備が故障し

た支援を継続  
鈴木主任は、復興支援に留ま

る。申請は無事に採択され、機械設備を復旧できたことで、被災前と同様に加工作業を再開することができた。

### ■事業所のあるべき姿を見据えた支援を継続

事業再構築補助金の活用により導入した高性能マシンングセンター

事業再構築補助金の活用により導入した高性能マシンングセンター

社全体が落胆ムードだったという。商工会は、甚大な被害を受けた地域を対象に、施設・設備の復旧、整備について補助を行う県の通称「グループ補助金」の説明会をいち早く開催し、鈴木主任が担当した。専務の実也氏は「当社の事業内容を書類で表現する難しさがあつた。親身になってサポートしてくれてあの時は本当に助かりました。鈴木さんはうちのことをよく分かってくれていますから」と語る。申請は無事に採択され、機械設備を復旧できたことで、被災前と同様に加工作業を再開することができた。

「支援先を思い浮かべながら事前に色々な事を調べてから臨まず、経営方針や事業をより深く理解するよう注力した。その事が、国や県の補助金などをタスキミング良く提案することを可能とし「経営革新計画の知事承認」、「持続化補助金」、「事業再構築補助金」などの活用繋がっている。さらに「商工会の専門家派遣事業」も活用。相談内容を合う専門家のマッチングを心掛け、スピード感ある支援を実行した。将来を見据えた最新設備を導入できたことで、難易度の高い加工が効率的にできるようになり、生産性が高まった。

### ■新しい時代を地域と共に歩む

智之社長は、積極的な提案型営業を展開し「効率化に繋がった」とお客様から好評を得ている。「良友会長からお客様という何よりも大切な財産を引き継ぐことができたい。改めて身が引き締まる思いです」と語る。「現状より一歩進んだ技術で、常に誠意を尽くして奉仕する」という経営理念を受け継ぎ、大平町の地で力強く進む智之社長に、商工会はこれからも寄り添い、伴走型で支援させていただきます。



(有)若菜製作所外観



(株)日立製作所本社から授与された感謝状を持つ若菜良友取締役会長（右から2番目）、若菜智之代表取締役（左から2番目）、若菜実也子専務取締役（右端）、商工会の鈴木主任（左端）

## 国税相談専用ダイヤルのご案内

国税庁では、国税相談専用ダイヤルを設置しました。確定申告等、税に関するご相談の際にご活用ください。

**☎ 0570-00-5901**  
(全国一律料金)

受付時間は、

平日 8時30分～17時00分(土日祝日除く)

音声案内に従い、相談する内容の番号を選択します

(確定申告期には、「0」確定申告が追加されます)

- [1] 所得税 [2] 源泉徴収、年末調整、支払調書
- [3] 譲渡所得、相続税、贈与税、財産評価
- [4] 法人税 [5] 消費税、印紙税 [6] その他

※上記ナビダイヤルに繋がらない場合は、所轄の税務署に電話して音声案内 [1] を選択してください(「電話相談センター」に繋がります)



要望書を手交する福田会長(左から2番目)

11月27日、県内商工3団体を代表し、福田徳一商工連会長が、「地域経済活性化と中小企業・小規模事業者の成長・持続的発展のための要望書」を福田富一知事と佐藤良典県議会議長に提出した。要望書は、県商工会連合会のほか、県中小企業団体中央会(横倉正一会长)、県商店街振興組合連合会(長島俊夫理事長)の連名によるもの。中小企業・小規模事業者対策算の拡充をはじめ、コロナ禍で影響を受けた中小企業・小規模事業者に対する金融支援の強化など、10項目について県の支援を求めた。

**3団体合同で県と県議会に要望  
中小・小規模事業者に対する金融支援の強化など**

## 問題が深刻化する前にご相談を!

## 経営安定特別相談室のご案内

ゼロゼロ融資返済が本格化するなど、経営難に直面している中小企業者のために、商工会と県商工会連合会では、経営安定特別相談室を設置しています。

中小企業診断士、税理士、弁護士等の各分野の専門家が、経営上のあらゆるご相談に、無料・秘密厳守で応じます。

### 【こんなお悩みありませんか?】

- ・資金繰りが悪化して借入金の返済ができない
- ・燃料代や仕入値が上がって利益を確保できない
- ・取引先が倒産し経営に大きな影響を受けている等

『早期に適切な手を打つ』ことが重要です。  
最寄りの商工会へお早めにご相談ください。



### 《お申し込みの流れ》



上記の他に、**☎ 緊急「ダイレクト経営問題相談窓口」**がございます。

- ・専門家に直接繋がる緊急電話相談事業です。
- ・30分以内は無料、秘密厳守、原則、月～金(9:00～17:00)に電話相談を受け付けます。(案件によっては後日、面談となります。)

お問い合わせ先: 最寄りの商工会または栃木県商工会連合会 企業支援課 (028-637-3731) まで

消費拡大傾向を逃すな！

# スー爺サンの軽トラ市 塩谷町、岩舟町で開催

県内各地の会員事業者が出店

大勢の来場者で盛況



県北会場では、エアアーチが来場者を出迎えた

県内商工会と商工連は、会員事業者の販路開拓や売上向上を支援するため「コロナからの復興」スー爺サンの「軽トラ市」を10月14日に塩谷町の道の駅「湧水の郷しおや」（県北会場）、11月11日に栃木市岩舟町の「いわふねフルーツパーク」（県南会場）で開催した。県北会場では51台、県南会場では40台が出店。各店舗のグルメや農産物、地酒や工芸品など多彩な商品を販売した。



ハロウィンのイベントを行った店舗では子供達の賑やかな声が聞こえた（県北会場）

両会場とも沢山の来場者が訪れ、行列ができる店舗も。来場者は会場を散策しながら各店舗のグルメを堪能し、買い物を楽しむなど賑わいを見せていた。



開会式で挨拶をする福田会長



県北会場に続き、県南会場にも多くの来場者が訪れ、美味しい商品を探して行列ができた



両会場の出展者はブラックボードを活用し来場者にPRした（写真は県南会場）



▲左から、(株)村上酒店、池田農園、曾篠梨園の受賞者



▲左から、(株)和氣ふぁーむ、(有)福田建設、(有)マルトモ食品、カフェいちごやの受賞者

軽トラ市に併せて「一品コンテスト」を開催し、商品力、オペレーション、ブラックボードによる発信力という3つの基準において優れた出店者を表彰した。（両会場の受賞者は左記のとおり）

一品コンテストを開催  
受賞おめでとうございます

県南会場	商工会	事業所名	受賞商品
グランプリ	藤岡町	池田農園	米
準グランプリ	小山市 おもいがわ	曾篠梨園	にっこり梨
優秀賞	高根沢町	(株)村上酒店	果実酒

県北会場	商工会	事業所名	受賞商品
グランプリ	大平町	(有)マルトモ食品	焼き鮎の押し寿司
準グランプリ	にのみや	カフェいちごや	ローストポーク
	塩谷町	(有)福田建設	木工品
優秀賞	塩谷町	(株)和氣ふぁーむ	肉巻きおにぎり

3年ぶりに入場制限なし  
多くの来場者に  
商品の魅力をPR



全国商工会連合会主催の「ニッポン全国物産展」が11月17日（金）から19日（日）にかけて東京の池袋サンシャインシティで開催された。

この事業は大消費地である都心で展示販売会を開催することにより、中小・小規模事業者が開発した商品のPRや販売力の向上等を目的としている。

本県商工会地区からは、(有)とん太ファミリー（益子町）、(有)天志古商店（壬生町）の2事業者が出展。入場制限がなくなったこともあり昨年を上回る約7万人が訪れた。出展者は、試食販売や出来たての商品を提供することにより、商品の美味しさを多くの来場者にPRした。



試食販売や声かけ等により商品をPRする出展者

第63回  
商工  
会全  
国大



5項目の大会決議が決定した

第63回商工会全国大会が、11月22日、渋谷のNHKホールにて開催された。全国各地の商工会長や役員等約2800人が出席、本県からは福田徳一商工連会長をはじめ91人が参加した。

森義久全国連会長は、会長挨拶で「商工会は人材育成及び組織マネジメントを強化して支援力を一層高め、中小・小規模事業者が抱える様々な経営課題に的確に応じることが求められている」と挨拶した。

大会は5項目の大会決議を採択した後、中小企業庁長官表彰、全国連会長表彰等が行われ、本県から役員功労者など44名と事業推進優良商工会等表彰として、藤岡町商工会、西方商工会が表彰された。

（受賞者名は下記に記載）

支援力を強化し、  
中小・小規模企業が抱える  
経営課題にどう取り組むか

大会決議

- 我が国地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施
  - 中小企業・小規模事業者を支援する商工会の体制強化
    - 税制・金融、労務支援制度等の改正・拡充による事業環境の整備
    - リスクに備えた経営支援の強化及び災害からの復興
  - 地域唯一の経済団体としての商工会の組織力強化

晴れの表彰

44名・2団体

表彰基準日 令和5年3月31日（敬称略）

中小企業庁長官表彰  
役員功労者  
都賀町 理事 中島 克訓  
優良常勤役員  
商工連 主査 小森谷孝雄

全国商工会連合会長表彰

役員功労者  
矢板市 副会長 石井 国夫  
上三川町 副会長 猪瀬 雅之  
粟野 理事 安達 武  
足尾町 理事 北村 浩志  
にのみや 理事 小野崎 一  
芳賀町 会長 大関 強  
副会長 齋藤 晃一  
野木町 理事 森 郁夫  
理事 手塚 孝夫  
理事 三田 耕作  
理事 遠藤 健  
監事 眞瀬 実  
おもいがわ市 理事 小曾根 良子  
理事 小森 正治  
大平町 副会長 田村 誠志  
理事 池添 亮  
理事 小矢島 功  
理事 広瀬 義明  
岩舟町 理事 寺内 徹

岩舟町 理事 時田 信介  
那須烏山 理事 鈴木 幸二  
那須町 理事 滝田 富男  
湯津上 理事 関根 謙治  
佐野市あそ 理事 加藤 秀俊  
須藤二美男 理事 須藤 正巳  
小林 幸男 理事 早川 幸男  
横田 誠 理事 横田 誠  
木村 一成 理事 木村 一成

青年部功労者  
商工会青年部連合会（うつのみや市） 副会長 齋藤 文威  
商工会青年部連合会（粟野） 理事 矢野 直政

女性部功労者  
商工会女性部連合会（那須塩原市） 理事 大島 小織  
商工会女性部連合会（那珂川町） 監事 藤田 峰子

優良常勤役員  
塩谷町 主事 廻谷 てるみ  
藤岡町 主事 小川 文代  
藤岡町 主事 荒井 好恵

事業推進優良商工会等表彰  
組織統一推進部門  
会員増強運動（伴走型支援の徹底）  
藤岡町商工会  
福祉共済部門  
西方商工会

# 県青年部連合会と県女性部連合会がリーダー向けセミナーを開催

## 自社の構想を明確化し広く発信していく

県青連（小林信作会長）は12月6日、（二財）経営支援学会代表理事である佐藤公信氏を講師に迎え、金融について



会社経営が上手くいくための要点を説明する佐藤公信講師

の最新知識を交えながら、資金繰りの基礎知識や資金調達の手段、経営理念の策定の重要性などについてセミナーを行った。

講演のなかで佐藤氏は、自社の構想を頭の中に留めておくのではなく、書面化することの重要性を語った。それにより、論理を組み立てて説明できるようになり、融資や資金調達の際などには、銀行や投資家などからの信頼性が飛躍的に向上すると説明した。また、「会社が上手くいくため

の3つのこと」として、①経営理念を策定する②経営戦略を明確にする③売上利益ではなく、キャッシュフローを重視するという3点について説明した。特に経営理念は、社長の「宣言」になりがちだが、「メッセージ」にしなければならぬ。CSR活動にも関心が高い現代では、消費者に伝わるようなメッセージ性がある経営理念の策定が必要だ」と述べた。参加者からは、「投資型クラウドファンディングなど初めて知る金融の知識もあり、大変勉強になった」という感想があり、有益なセミナーとなった。

## 事業に携わる女性の立場からの備えを

県女性連（三森節子会長）は12月8日、国立研究開発法人「防災科学技術研究所」の千葉洋平博士を講師に招き、



参加者は災害対策の知識を深めようと、千葉洋平博士の解説に熱心に聞き入った

災害への備えなどについて知識を深めた。

本年度は関東大震災から100年にあたり、全国商工会女性部連合会における災害支援も既に19府県の市町に上っていることから、改めて防災について考えようという企画された。「防災科学技術研究所」は緊急地震速報の発信元として知られる国の研究機関である。

千葉博士は、「災害時のセルフケア・商工会女性部ができること」と題し、災害を単独

の問題として扱うのではなく、環境や社会の変化、過去の経験など複合的な視点を持つ重要性を解説。また、災害時によく取り上げられる「公助・自助・共助」についても触れ、「自助」のためには「災害と自分（自社）を知る」、「備える」、「行動する」の3点に日常から気を配って欲しいこと、そして「共助」のためには日頃から交流を深め、学び・話し合う場が大切と述べ、従業員や家族の安全を守るために、防災分野ではまだ少ないとされる女性からの視点を女性部活動を通じて職場や地域に発信して欲しいと訴えた。

## 「年収の壁・支援強化パッケージ」が開始されました



年収の壁に関する厚生労働省HP

### パート・アルバイトで働く方の「年収の壁」に対する意識

年収106万円以上になることで、厚生年金・健康保険に加入するため、保険料負担を避け、就業調整してしまう。

年収130万円以上になることで、国民年金・国民健康保険に加入するため、保険料負担を避け、就業調整してしまう。

国では、パート・アルバイトで働く方が「年収の壁」を意識せずに働ける環境づくりを支援するため、「支援強化パッケージ」を開始しました。詳細は、年収の壁に関する厚労省HPをご覧ください。

#### 「106万円の壁」対応

パート・アルバイトで働く方の、厚生年金や健康保険の加入に併せて、**手取り収入を減らさない取組**を実施する企業に対し、**労働者1人当たり最大50万円の支援をします。**

- ※・社会保険適用促進手当を支給（社会保険料の算定対象外）
- ・賃上げによる基本給の増額
- ・所定労働時間の延長

#### 「130万円の壁」対応

パート・アルバイトで働く方が、繁忙期に労働時間を延ばすなどにより、**収入が一時的に上がったとしても、事業主がその旨を証明**することで、**引き続き被扶養者認定が可能となる仕組みを作ります。**

▶この他に「配偶者手当への対応」もあります。